## 廃棄物処理施設整備構想(案)と佐渡市一般廃棄物処理基本計画(案)についての市民説明会

●日時:令和3年1月28日(木)午後7時~午後8時30分

●会場:羽茂農村環境改善センター

●参加者:8人

質問・意見		回答	
発言者	発言の要旨	回答者	回答の要旨
A 氏	・生ごみ処理機器の補助をお願いしたい。 ・衣類のリサイクルを行ってほしい。 ・排出ルールと分別の徹底について取り組んでほしい。 ・ごみの減量化をみんなで考えていかなければならないと感じた。 ・紙おむつのペレット化は考えているか。	市回答	・分別の徹底については、大変大きな課題であると認識しています。ごみの排出マナーが近年低下してきており、分別の不徹底によりごみの収集・処理に支障を来たす事例も出ています。市報やホームページ等を通じて、分別の徹底を訴えていきたいと考えています。 ・新年度の取組として、3R活動推進モデル事業において、コンポスト、古着についての取組を進めていきたいと考えています。 ・以前、紙おむつの資源化について、事業者から話はありました。全国的にも紙おむつメーカーを始め、資源化する取組が進んでいると認識しています。地域全体でそれを構築できるかというと、なかなか難しい状況にあると思っています。
B氏	・ごみの出し方が守られていない。	市回答	・分別の徹底を訴えていきたいと考えています。
C氏	・市営住宅における違反ごみなどのトラブル事案について	市回答	・お話があれば、戸別訪問し、指導もさせていただきます。 場合によれば警察にも相談して対応します。
D氏	・人口減少とごみの処理量に相関性がなく反比例している要因は何か。	市回答	・令和元年度において、大規模な火災が発生し、火災ごみが増加したことと、家屋の片付けに伴うごみなどが増加したことが要因です。